

平成28年5月22日

多田グリーンハイツ地区

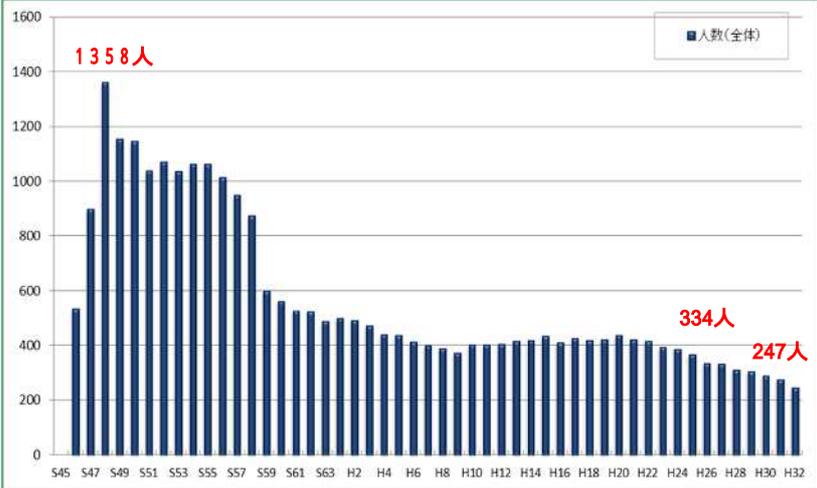
小学校統合について

川西市教育委員会

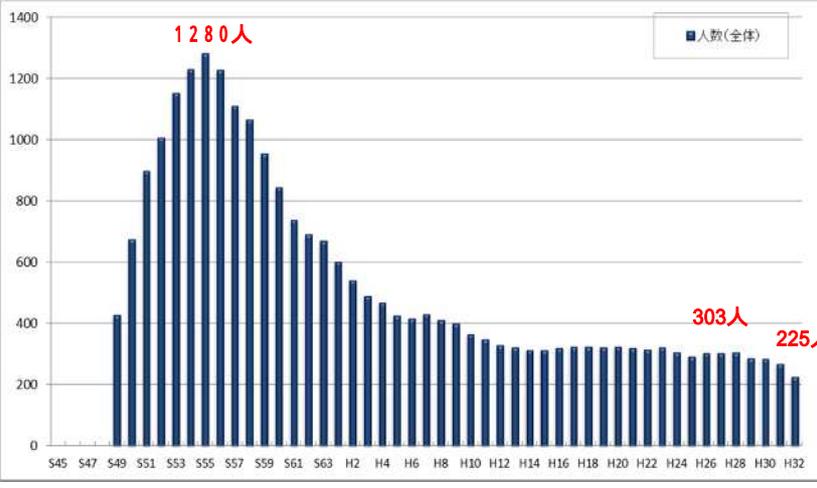
統合を進める背景とその流れ

- * 校区審議会答申(H27年6月)
緑台小学校と陽明小学校を統合
- * 児童数の減少(H28年4月)
緑台小 317名 14クラス(通常学級11クラス)
(特別支援学級 3クラス)
陽明小 312名 14クラス(通常学級12クラス)
(特別支援学級 2クラス)
- * 公立小学校の適正規模
 - ・一定規模の児童集団を確保
 - ・バランスのとれた教職員集団

緑台小学校児童数推移



陽明小学校児童数推移



統合した場合の学校規模

	1~4年:35人		1~4年:35人		1~4年:35人		1~4年:35人		1~4年:35人		1~4年:35人		1~4年:35人	
	27年度		28年度		29年度		30年度		31年度		32年度		33年度	
	児童数	学級数												
1年	121	4	84	3	84	3	86	3	69	2	52	2	54	2
2年	118	4	121	4	84	3	84	3	86	3	69	2	52	2
3年	93	3	118	4	121	4	84	3	84	3	86	3	69	2
4年	100	3	93	3	118	4	121	4	84	3	84	3	86	3
5年	106	3	100	3	93	3	118	3	121	4	84	3	84	3
6年	102	3	106	3	100	3	93	3	118	3	121	4	84	3
小計	640	20	622	20	600	20	586	19	562	18	496	17	429	15
特支	10	3	9	3	9	3	9	3	9	3	9	3	9	3
合計	650	23	631	23	609	23	595	22	571	21	505	20	438	18
対前年度増減数			-19		-22		-14	-1	-24	-1	-66	-1	-67	-2

統合に関連して取組む事業

- * 留守家庭児童育成クラブの充実
 - ・クラブ専用教室の確保
 - ・待機児童の解消
- * 小学校跡地の活用
 - ・「公共施設再配置に関する計画」
跡地活用についての協議を平成28年11月
頃からスタート
 - ・まちづくりの視点からの有効利用

統合に向けての課題

- * 学校名・校旗・校歌等について
 - ・市教育委員会事務局と保護者・地域・教職員等で協議し、市教育委員会で決定する。
- * 教育課程や学校組織等について
 - ・準備委員会を立ち上げ、学校側で決定する。
- * PTA組織等について
 - ・教育委員会が調整役となり、教職員と保護者で協議し、決定する。

統合に向けての課題

- * 通学距離について
 - ・国の示す基準内(おおむね4Km以内)
 - ・市内他小学校区と比べても、統合後の当該校区の通学距離は同程度
- 環境の変化を考慮し、対象となる児童に対し一定期間内の配慮を検討

統合に向けての課題

* 通学路の安全確保について

- ・学校安全協力員の協力
- ・青パトによる巡視

通学路の見直し
登校班の編成の仕方
防犯設備等の充実を検討
例) 防犯カメラの設置
(始業時間、終業時間の変更)

統合に向けての課題

* 魅力ある学校づくり

- ・小中9年間を見通した教育の実践
- ・地域に密着した学校
コミュニティとの連携・協働

* 学校施設の整備

- ・小中9年間を見通した施設・備品の調整

統合に係る学校支援

* 統合前

- ・学校行事、授業等の交流
- ・スクールカウンセラーの活用
- ・心の相談員(仮称)を配置を検討
- ・統合調整加配
- ・校区外通学の特別措置

* 統合後

- ・期間を限定し、学校支援の継続を検討